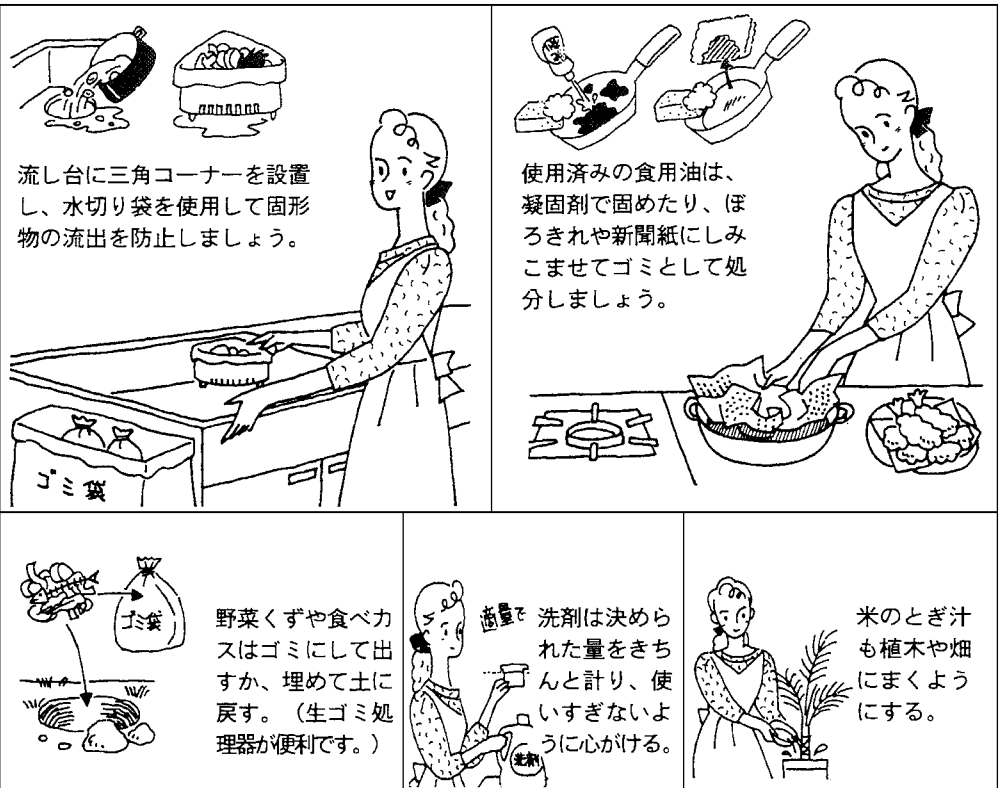


家庭でできる生活雑排水クリーン作戦

昔から「三尺流れて水清し」といわれます。これは、水中の微生物が河川に流れてきた汚れを浄化していき、作用（河川の自浄作用といえます）を表したものです。

河川の汚れ具合を表す指標の一つであるBODは、このように微生物が汚れを浄化するときに必要な酸素の量を示したものです。水が汚れていれば、浄化に必要な酸素の量もそれだけ増えるというわけです。

「BOD」ってなんだろう



流し台に三角コーナーを設置し、水切り袋を使用して固形物の流出を防止しましょう。

使用済みの食用油は、凝固剤で固めたり、ぼろきれや新聞紙にしみこませてゴミとして処分しましょう。

野菜くずや食べカスはゴミにして出すか、埋めて土に戻す。（生ゴミ処理器が便利です。）

洗剤は決められた量をきちんと計り、使すぎないように心がける。

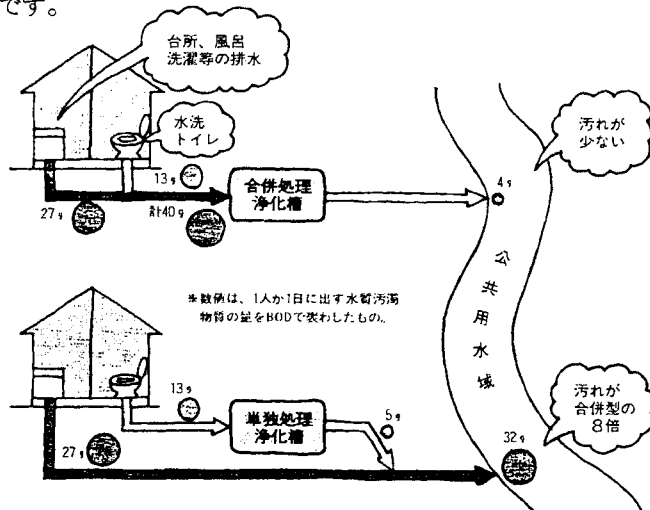
米のとぎ汁も植木や畑にまくようにする。

合併処理浄化槽で

川をきれいにしましょう

川を汚染する一番の原因は未処理のまま排出される生活雑排水です。合併処理浄化槽は、手軽にトイレを水洗化して快適な生活を実現できるばかりでなく、こうした生活雑排水も併せて処理できるため、し尿だけを処理する単独処理浄化槽に比べ、川をずいぶんきれいにすることが期待されています。

また、合併処理浄化槽は、水の汚れを90%以上も除去することができ、処理水の水質は極めて良好です。



合併処理浄化槽設置費補助金制度

市では、平成2年4月1日から、河川の水質保護のため、合併処理浄化槽設置費補助金制度を設けました。

◇補助内容 都市計画区域外の全部、または区域内の一部であって合併処理浄化槽を設置する方

◇合併処理浄化槽 し尿と家庭雑排水を併せて処理する浄化槽であってBOD除去率90%以上、放流水のBOD 20mg/l以下であること。

5人槽から10人槽まで。

問合先

保健環境課環境係 内線126

補助金額

人槽区分	限度額
5人槽	309,000円
6～7人槽	463,000円
8～10人槽	824,000円